日 乗 連 ニ ュ ー ス
ALPA Japan NEWS
www.alpajapan.org
Date 2007.12.6 No. 31 – 20

発行：日本乗員組合連絡会議・ALPA Japan
幹事会
〒144-0043
東京都大田区羽田5－11－4
フェニックスビル
TEL.03-5705-2770
FAX.03-5705-3274
E-mail:office30@alpajapan.org

日本トランスオーシャン航空乗員組合

12月4日午前0時より

『9時間以上の長時間勤務拒否』闘争突入中！

12 月 4 日：神戸―那覇、神戸―石垣の二便のほか、那覇と石垣を結ぶ三便が欠航。

★JTA 経営は乗員組合との交渉に真摯に取り組み、誠意ある回答を行え。

★JTA 経営は乗員の不足を認め、乗員養成を促進せよ。同時に勤務パターンを緩和し、安全運航の推進を果たせ。

日本トランスオーシャン乗員組合は、

◎勤務緩和：マンニングバランスがとれたその先の『勤務の緩和』、
『月間平均乗務時間 50 時間』の確保

◎特別運航乗務員（加齢乗員）による争議権の侵害をしないこと

◎乗員養成計画の明示

等を主な要求として、①「ワッペン闘争」、②「勤務変更拒否闘争」、③「闘争委員の指名ストの闘争」、「特別運航乗務員との乗務拒否闘争（現在は、回避）」を続け、鋭意、会社と交渉を続けてきました。しかしながら、会社からの納得のできる明確な回答がないために、12月4日午前0時から、こだわりのある④「9時間以上の長時間勤務拒否闘争」を決行しました。（12 月 6 日午後 13 時現在：上記①②③④のストライキ決行中。）

今後も
日本トランスオーシャン航空
乗員組合へのご支援をお願いします。